

令和5年厚木市教育委員会9月定例会日程

日時 令和5年9月28日(木)

午後2時から

場所 第二庁舎4階教育委員会会議室

1 開会

2 教育長報告

3 審議事項

日程1 議案第42号 厚木市小中学校通学区域再編成委員会委員の委嘱について

【教育総務課】

日程2 議案第43号 厚木市厚木こども科学賞審査会委員の委嘱について 【教育指導課】

4 報告事項

(1) 事務の臨時代理の報告について（審査請求に係る弁明書の交付について）

【教育総務課】（資料1）

(2) 事務の臨時代理の報告について（障害のある児童生徒の教育措置について）

【教育指導課】（資料2）

(3) 令和5年度全国学力・学習状況調査に係る厚木市立小・中学校の調査結果について

【教育研究所】（資料3）

5 閉会

令和5年9月定例教育委員会教育長報告

令和5年8月22日（火）に開催されました8月定例会以後の主な行事等22件につきまして、御報告申し上げます。

- 1 8月23日（水） 厚木市立厚木北公民館（仮事務所）
令和5年度あつぎタウンミーティング
○対象地区 厚木北地区
○参加者数 12人
- 2 8月24日（木） 厚木市立相川公民館
令和5年度あつぎタウンミーティング
○対象地区 相川地区
○参加者数 15人
- 3 8月25日（金） 厚木市役所本庁舎 4階 秘書課第二応接室
ICU世界チアリーディング選手権大会優勝選手 市長表敬訪問
○訪問者 選手（高校生）1人、コーチ、保護者
- 4 同日 厚木市役所第二庁舎 16階 会議室A・B
令和5年度関東中学校体育大会出場報告会
○出席者数 41人（生徒23人、教員14人、保護者4人）
- 5 同日 厚木市役所本庁舎 4階 秘書課第二応接室
女子ソフトボールチーム あつぎマジックス'01 市長表敬訪問
○訪問者 選手4人、監督、コーチ、マネージャー、保護者
厚木市ソフトボール協会副理事長
- 6 同日 厚木市立緑ヶ丘公民館
令和5年度あつぎタウンミーティング
○対象地区 緑ヶ丘地区
○参加者数 6人
- 7 8月26日（土） 厚木市立愛甲公民館
令和5年度あつぎタウンミーティング
○対象地区 南毛利南地区
○参加者数 12人

- 8 8月29日(火) 厚木市立あつぎ郷土博物館
あつぎ郷土博物館企画展 視察
- 9 同日 厚木市役所本庁舎 4階 大会議室
令和5年度全国中学校体育大会出場報告会
○出席者数 20人(生徒10人、教員9人、保護者1人)
- 10 同日 厚木市役所本庁舎 4階 秘書課第二応接室
厚木はやぶさFC市長表敬訪問
○訪問者 選手1人、代表、監督
- 11 8月30日(水) 厚木市役所第二庁舎 5階 教育長室
高齢者叙勲伝達式
- 12 同日 厚木市立依知南公民館
令和5年度あつぎタウンミーティング
○対象地区 依知南地区
○参加者数 8人
- 13 9月2日(土) あつぎ市民交流プラザ 6階 ルーム606・607
学校運営協議会新任委員研修
○受講者数 37人
- 14 同日 あつぎ市民交流プラザ 5階 あつぎアートギャラリー
令和5年度厚木愛甲地区中学校文化連盟芸術祭 部活動展示部門発表会
○参加校数 17校(厚木市:13校、愛川町:3校、清川村:1校)
- 15 同日 レンブラントホテル厚木
令和5年度厚木児童思春期精神保健講座 第27回本講座(ハイブリッド開催)
○参加者数 116人
- 16 9月9日(土) 本厚木駅北口広場ほか
第35回心と街のクリーン作戦
○参加者数 41人
- 17 9月10日(日) 厚木市荻野運動公園ほか
第46回厚木市民体育祭
○参加者数 1,087人

- 18 9月20日(水) 厚木市役所第二庁舎 5階 教育長室
令和5年度優良PTA神奈川県教育委員会表彰受賞報告
○訪問者 鳶尾小学校PTA会長、副会長、前副会長、校長
林中学校PTA会長、校長
- 19 9月21日(木) 厚木市役所第二庁舎 5階 教育長室
厚木市小学校長会 令和6年度予算要望
○訪問者 校長会長ほか4人
- 20 9月25日(月) 厚木市役所第二庁舎 16階 会議室A・B
令和5年度東関東吹奏楽コンクール出場報告会
○出席者 厚木中学校吹奏楽部生徒18人(3年生)、校長、吹奏楽部顧問
藤塚中学校吹奏楽部生徒14人(3年生)、教頭、吹奏楽部顧問2人
- 21 9月27日(水) 厚木市役所第二庁舎 5階 教育長室
厚木市中学校長会 令和6年度予算要望
○訪問者 校長会長ほか4人
- 22 令和5年第2回厚木市議会第6回会議(9月定例会議)
- ① 会議期間
9月1日(金)から10月5日(木)まで(35日間)
- ② 一般質問(9月7日(木)から11日(月)まで)
22人の議員から質問があり、うち教育委員会関係は9人でした。
- 望月真実 議員
- (1) 教育行政について
- ア 学びの環境について
- (ア) 市立小・中学校の統廃合の進捗は。
- (イ) 校内フリースクールの進捗は。また、課題はあるか。
- (ウ) 習い事等のバウチャー制について見解は。
- (2) 市政一般について
- ア 学校給食費無償化について
- (ア) 進め方やスケジュールは。
- (イ) その先の目的は何か。
- 栗山香代子 議員
- (1) 市政一般について
- ア 学校給食費の無償化について
- (ア) 実施に向けた検討状況は。

○寺岡まゆみ 議員

(1) 教育行政について

ア 市立中学校の学習評価について

(ア) 学習評価における定期テストの取扱いと課題は。

イ 不登校児童・生徒への対応について

(ア) 校内教育支援教室の概要と今後の取組は。

(イ) メタバース（仮想空間）等を活用した、オンラインによる学習やコミュニケーション支援を導入する考えは。

○山口保子 議員

(1) 市政一般について

ア 選挙公約にあげた「スポーツの聖地」について

(ア) 野球場、サッカー場、テニスコートなどの施設整備の考え方は。

(イ) 「スポーツの聖地」にふさわしいソフト事業の進め方は。

(2) 教育行政について

ア 児童・生徒の通学について

(ア) 現状と課題は。

(イ) 適正規模・適正配置の取組の中で今後の方策は。

○名切文梨 議員

(1) 市長公約について

ア スポーツ・文化芸術・歴史の聖地づくりについて

(ア) 考えと課題は。

○松田則康 議員

(1) 市政一般について

ア セーフコミュニティ、セーフスクールについて

(ア) 現状と今後は。

○岩崎一弥 議員

(1) 教育行政について

ア 学校給食について

(ア) 地産地消の取組について、市の方針と現状の取組、課題は。

イ 文化財について

(ア) 市内の古墳群の維持管理等について、現状の取組と課題は。

○井上武 議員

(1) 市政一般について

ア 学校給食費無償化について

(ア) 現状認識と今後の方向性は。

○高橋知己 議員

(1) 市政一般について

ア スポーツの聖地に向けた施設整備について

(ア) 特に留意、配慮すべきことは何か。

(イ) パークゴルフ場の整備に関して、市の考えを問う。

- ③ 総務企画常任委員会（9月14日（木））
○議案第70号 工事請負契約の締結について 【可決すべきもの】
- ④ 環境教育常任委員会（9月19日（火））
○陳情第3号 国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びに行き届いた教育の実現を求める意見書を国に提出することを求める陳情 【採択すべきもの】
- ⑤ 予算決算常任委員会 環境教育分科会（予算議案）（9月19日（火））
○議案第68号 令和5年度厚木市一般会計補正予算（第4号）
- ⑥ 予算決算常任委員会 環境教育分科会（決算議案）（9月26日（火））
○議案第54号 令和4年度厚木市一般会計歳入歳出決算について
○議案第55号 令和4年度厚木市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算について

**議案第 4 2 号及び 4 3 号につ
いては、
非公開案件となります。**

**報告事項 1 及び 2 については、
非公開案件となります。**

令和5年度全国学力・学習状況調査に係る 厚木市立小・中学校の調査結果について

小学校第6学年及び中学校第3学年を対象に、令和5年4月18日に実施した全国学力・学習状況調査の結果がまとまりました。教育委員会では、今回の分析結果を踏まえ、教育施策の成果や課題等を把握・検証し、今後の教育施策に反映するとともに、各小・中学校において、校長のリーダーシップの下、各教員が指導内容・方法の改善を進める支援をしてまいります。

1 調査の概要について

(1) 調査の対象学年 小学校第6学年及び中学校第3学年

(2) 調査の内容

ア 教科に関する調査 小学校：国語、算数

中学校：国語、数学、英語、英語「話すこと」

※ 平成30年度までは、「主として『知識』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」を分けて調査していましたが、平成31年度調査から一体的に問われることとなりました。

イ 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

・児童・生徒に対する調査

(学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査)

・学校に対する調査

(指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査)

(3) 調査日 令和5年4月18日(火)

※ 英語「話すこと」に関する調査は、4月18日(火)から5月26日(金)の間で実施

(4) 調査に参加した児童・生徒数

	国語	算数・数学	英語	話すこと	児童・生徒質問紙
小学校	1,746人	1,745人			1,750人
中学校	1,630人	1,633人	1,640人	1,537人	1,638人

(参考) 全国・県・市の公立学校の参加校数

	小学校	中学校
全国(公立)	18,672校	9,408校
神奈川県	855校	413校
厚木市	23校	13校

2 教科に関する調査結果について

【平均正答率】

(単位：%)

	小学校		中学校		
	国語	算数	国語	数学	英語
全国（公立）	67.2	62.5	69.8	51.0	45.6
神奈川県	66	63	70	52	50
厚木市	63	58	70	52	44

※ 平成 29 年度から、県と市の平均正答率は整数値（四捨五入した数値）で、文部科学省からデータが配付されています。

(1) 小学校国語の主な結果について

【平均正答率】

(単位：%)

分類	学習指導要領の内容						評価の観点			問題形式			
	知識及び技能			思考力, 判断力, 表現力等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	
区分	(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	(2)情報の扱い方に関する事項	(3)我が国の言語文化に関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと							
	全国(公立)	71.2	63.4	*	72.6	26.7	71.2	68.9	65.5	*	73.6	62.7	51.1
	神奈川県	70.1	64.3	*	70.4	25.6	70.4	68.5	64.0	*	73.4	61.2	48.2
	厚木市	66.6	61.0	*	67.2	21.4	67.2	65.0	60.6	*	70.6	55.6	44.3

【問題別】

◇：相当数の児童ができています点（平均正答率が70%以上で全国平均と同等または上回っている）

◆：課題となる点（平均正答率が50%以下で全国平均より下回っている）

□ …問題の概要と問題番号

□□□ …学習指導要領で示されている内容

[知識・技能]

◇送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことはできています。

【川村さんの文章】の下線部イを、送り仮名に気を付けて書き直したのとして適切なものを選択する（くらべて）

1三(2)イ

◆学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題があります。

【川村さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書く（いがい）

1三(1)ア

[思考・判断・表現]

◇目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することはできています。

【資料1】と【資料2】に書かれている内容として適切なものを選択する 2-1
読むこと

◆図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題があります。

【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く 1-2
書くこと

◆文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることに課題があります。

資料を読み、運動と食事の両方について分かったことを基に、自分ができそうなことをまとめて書く 2-4
読むこと

(2) 小学校算数の主な結果について

【平均正答率】

(単位：%)

分類	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式		
	A 数と計算	B 図形	C 測定	C 変化と関係	D データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
全国(公立)	67.3	48.2	*	70.9	65.5	67.2	56.5	*	57.7	74.7	47.3
神奈川県	67.1	50.0	*	72.3	65.2	67.8	57.2	*	59.2	74.8	47.8
厚木市	61.8	43.9	*	68.4	62.0	63.3	51.9	*	54.5	70.3	42.1

【問題別】 ◇：相当数の児童ができています(平均正答率が70%以上で全国平均と同等または上回っている)
 ◆：課題となる点(平均正答率が50%以下で全国平均より下回っている)
 □ …問題の概要と問題番号 【 】 …学習指導要領で示されている領域

[知識・技能]

◇伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることはできています。

5脚の椅子を重ねたときの高さを求める 1 (1)
変化と関係

◇正方形の意味や性質については理解しています。

テープを折ったり切ったりしてできた四角形の名前を書く 2 (2)
図形

◇「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ることはできています。

運動カードから、運動した時間の合計が30分以上である日数を求める

4 (2)
数と計算
データの活用

◆正三角形の意味や性質について理解することに課題があります。

切って開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るとき④の角の大きさを求める

2 (3)
図形

[思考・判断・表現]

◇伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明するために、表の中の適切な数の組を用いることはできています。

椅子の数が2倍になっても、高さは2倍になっていないことについて、表の数を使って書く

1 (2)
変化と関係

◆高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題があります。

テープを直線で切ってできた二つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだわけを書く

2 (4)
図形

◆(2位数)÷(1位数)の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることに課題があります。

66÷3の筆算の仕方を説明した図を基に、筆算の商の十の位に当たる式を選ぶ

3 (4)
数と計算

(3) 中学校国語の主な結果について

【平均正答率】

(単位：%)

分類	学習指導要領の内容						評価の観点			問題形式		
	知識及び技能			思考力, 判断力, 表現力等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
区分	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	(2) 情報の扱い方に関する事項	(3) 我が国の言語文化に関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと						
全国(公立)	67.5	63.4	74.7	82.2	63.2	63.7	69.4	69.7	*	73.1	65.6	68.0
神奈川県	66.3	63.7	71.7	82.5	64.6	64.2	67.9	70.4	*	73.9	63.3	68.1
厚木市	70.3	63.7	72.7	82.5	63.4	65.7	69.4	70.8	*	73.7	66.0	68.9

【問題別】

- ◇: 相当数の生徒ができています点 (平均正答率が70%以上で全国平均と同等または上回っている)
- ◆: 課題となる点 (平均正答率が50%以下で全国平均より下回っている)
- : …問題の概要と問題番号
- : …学習指導要領で示されている内容

[知識・技能]

◇事象や行為、心情を表す語句について理解することはできています。

「落胆する」の意味として適切なものを選択する

2一

◇古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えることはできています。

原文の中の語句に対応する言葉を現代語で書かれた文章から抜き出す (いと)

4二

[思考・判断・表現]

◇目的や場面に応じて質問する内容を検討することはできています。

インタビューの前に準備したメモについて説明したものとして適切なものを選択する

1一

話す聞く

◇話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することはできています。

相手の話を受けて発した質問について、述べ方の工夫とその意図を説明したものとして適切なものを選択する

1三

話す聞く

◇聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることはできています。

インタビューのまとめとしてどのようなことを述べるのか、自分の考えを書く

1四

話す聞く

◇文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉え、要旨を把握することはできています。

それぞれの文章で述べられている「読書の楽しみ」として適切なものを選択する

2三

読むこと

◇自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことはできています。

『判じ絵』の解説の面白さ」と見出しを付けた部分に具体例として示す「判じ絵」を選択し、その解説の仕方を書く

3四

書くこと

(4) 中学校数学の主な結果について

【平均正答率】

(単位：%)

分類	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式		
	A 数と式	B 図形	C 関数	D データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
全国(公立)	63.0	33.2	51.2	48.5	55.7	41.6	*	45.3	62.6	41.6
神奈川県	65.2	36.1	51.7	47.4	56.6	43.4	*	46.7	63.3	43.4
厚木市	64.2	34.2	50.7	49.1	56.4	41.8	*	46.4	63.1	41.8

【問題別】

◇: 相当数の生徒ができています (平均正答率が70%以上で全国平均と同等または上回っている)

◆: 課題となる点 (平均正答率が50%以下で全国平均より下回っている)

□ … 問題の概要と問題番号

□ … 学習指導要領で示されている領域

[知識・技能]

◇数と整式の乗法の計算はできています。

1 2 (x / 4 + y / 6) を計算する

2

数と式

◇問題場面における考察の対象を明確に捉えることはできています。

はじめの数が1 1のとき、はじめの数にかける数が2、たす数が3のときの計算結果を求める

6 (1)

数と式

◆反比例の意味を理解することに課題があります。

yはxに反比例し、比例定数が3のとき、xの値とそれに対応するyの値について、正しい記述を選ぶ

4

関数

◆条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ること

二等辺三角形でない2つの合同な三角形のときに平行線がかけないことについて、二等辺三角形のときの証明の中から成り立たなくなる式を書く

9 (2)

図形

[思考・判断・表現]

◆事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題があります。

グラフや式を用いて、新緑大学の選手が晴天大学の選手に追いつくのが、6区のスタート地点からおよそ何mの地点になるかを求める方法を説明する

8 (3)

関数

(5) 中学校英語の主な結果について

【平均正答率】

(単位: %)

分類	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式		
	(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと「やり取り」	(4) 話すこと「発表」	(5) 書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式
区分			参考値								
全国(公立)	58.4	51.2	14.5	4.2	23.4	51.5	38.8	*	54.8	30.1	13.5
神奈川県	62.5	55.7	*	*	29.5	56.6	43.4	*	59.1	37.9	16.9
厚木市	55.6	49.4	15.3	5.3	24.4	49.4	38.4	*	52.5	31.3	14.1

※ (3) (4) 「話すこと」の全国平均正答率は国・公・私立学校を含む

【問題別】	◇: 相当数の生徒ができています点 (平均正答率が70%以上で全国平均と同等または上回っている)
	◆: 課題となる点 (平均正答率が50%以下で全国平均より下回っている)
	□ …問題の概要と問題番号 □ …学習指導要領で示されている領域

[知識・技能]

◆「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、依頼する表現を正確に書くことに課題があります。

メールの英文を依頼する表現に書き換える	9 (2)
	書くこと

[思考・判断・表現]

◆日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることに課題があります。

友達からのメールを読み、相手が示した条件に合うイベントとして最も適切なものを選択する	6
	読むこと

◆日常的な話題について、短い文章の概要を捉えることに課題があります。

図書館について書かれた英文を読み、その概要として最も適切なものを選択する	7 (2)
	読むこと

◆日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことに課題があります。

学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く	10
	書くこと

◆社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すことに課題があります。

環境問題についてのプレゼンテーションを聞き、話し手の意見に対する自分の考えとその理由を伝える	話すこと 大問2
	話すこと

3 児童・生徒質問紙調査の結果について

(1) 小学校児童の回答の状況について(質問紙の設問順)

ア 回答した割合が90%以上であり、良い傾向として捉えられるもの

- 朝食を毎日食べている。(91.6%)
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれている。(90.4%)
- 人が困ったときは、進んで助けている。(90.6%)
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。(96.5%)
- 人の役に立つ人間になりたいと思う。(94.4%)
- 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う。(95.3%)
- 国語の勉強は大切だと思う。(93.0%)
- 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。(91.2%)
- 算数の勉強は大切だと思う。(92.0%)

- 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。(91.3%)
- 英語の勉強は大切だと思う。(90.8%)

イ 回答した割合が 30%未満であり、課題として捉えられるもの

- 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）に月に1回以上行く。(23.9%)
- 新聞を読むのが、週に1回以上である。(10.8%)

(2) 中学校生徒の回答の状況について（質問紙の設問順）

ア 回答した割合が 90%以上であり、良い傾向として捉えられるもの

- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。(95.4%)
- 人の役に立つ人間になりたいと思う。(93.7%)
- 学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思う。(95.8%)

- 国語の勉強は大切だと思う。(90.8%)

イ 回答した割合が 30%未満であり、課題として捉えられるもの

- 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）に月に1回以上行く。(12.8%)
- 新聞を読むのが、週に1回以上である。(5.1%)

(3) 教科の平均正答率が高い児童・生徒に見られる傾向について
(質問紙と学力のクロス分析より)

[基本的な生活習慣等]

- ・毎日朝食を食べている。
- ・(小学校) 毎日同じ時間に寝て、起きている。

[学習習慣、学習環境等]

- ・家にある本の冊数が多い。
- ・新聞を読んでいる。
- ・読書が好き。
- ・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1時間以上勉強をしている。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)
- ・土曜日や日曜日など学校が休みの日の1日当たりの勉強時間が長い。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

[主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況]

- ・前年度までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。
- ・前年度までに受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。
- ・前年度までに受けた授業で、各教科で学んだことをいかしながら自分の考えをまとめる活動を行っていた。
- ・学級の生徒（児童）との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
- ・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。
- ・（小学校）授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。

[総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳]

- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。

[学習に対する興味・関心や授業の理解度等]

国語

- ・今回の国語の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。
- ・国語の勉強が好き。
- ・国語の勉強は大切である。
- ・国語の授業の内容はよく分かる。
- ・国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
- ・（小学校）国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目している。
- ・（中学校）国語の授業で、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基にとらえている。

算数・数学

- ・今回の算数（数学）の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。
- ・（小学校）算数の授業の内容はよく分かる。

英語

- ・英語の勉強が好き。
- ・英語の勉強は大切である。
- ・英語の授業の内容はよく分かる。
- ・英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
- ・中学校1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていた。

今後に向けて

(1) 生活に関すること

「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」「人が困っているときは、進んで助けている」といった設問に対して9割を超える児童・生徒が肯定的な回答をしていることから、児童・生徒が他者の存在を大切にしていることがうかがえる。また、他者と関わることに価値を見だし、関わりの中から多くを学んでいることがわかる。

昨年度は、積極的に地域と関わったり、地域への思いをもって生活したりすることが少ない傾向が見られたが、今年度は、地域や社会をより良くするために何かを試してみたいと考える児童・生徒が増えている。新型コロナウイルスによる生活の規制が緩和され、学校や地域で、様々な人と関わる機会が戻っていることが理由の一つと考えられる。今後は、より一層子どもたちが地域の中で学ぶことが期待されるが、引き続き、コミュニティスクールの仕組みを生かした取組等を通して、地域と学校・家庭が連携して子どもたちを育てていく環境づくりを進めていくことが重要である。

(2) 学習に関すること

教科に関する調査結果から、国語において、小学校では、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約し、答えを選択することはできている。一方で、自分の考えを持ち、記述することには課題が見られた。複数の情報を整理して自分の考えをまとめたり、書き表し方を工夫したりする力を育てる指導の充実が重要である。

中学校は、全国平均と比べて正答率の高い問題が多く、評価の観点「思考・判断・表現」においては正答率が全国平均を上回っているが、「根拠を明確にして考えること」については今後も指導をしていく必要がある。文章の構成や展開、表現の効果について、自分の考えを書いたり、発表したりする際に自分の考えを支える根拠となる段落や部分などを挙げられるよう指導を工夫することが求められる。

算数・数学においては、学習指導要領の領域別で見ると、小学校では「変化と関係」、中学校では「数と式」に関して8割以上の児童・生徒ができている設問があった。しかし、「図形」に関する設問では課題が見られた。小学校では、図形の観察や構成などの活動を通して、図形の意味や性質を考え、公式などの深い理解に結びつけられるように指導をしていくことが求められる。中学校では、図形の性質を考察する場面において、観察や操作、実験などの活動を通して、予想した事柄が成り立つ理由を筋道立てて考えることができるようにするとともに、条件を変えるなどして統合的・発展的に考察することができるように指導することが大切である。

中学校の英語においては、学習指導要領の領域別「読むこと」「書くこと」が課題として挙げられる。「読むこと」に関しては、より日常的な話題に関して、できるだけ現実に近い場面を設定して、必要な情報と不要な情報を整理しながら読むといった学習活動を取り入れていくこと、「書くこと」に関しては、日常の出来事や体験について、電子メールや手紙、日記などの形式により、自分の考えや気持ちなどが伝わるように文章を書く活動を取り入れて繰り返し指導をしていくことが重要である。

また、「話すこと」については、全国平均を上回っているが、全体の平均正答率が全国で12.4%と低く、厚木市でも同様の傾向が見られる。特に「話し手の意見に対する自分の考えとその理由を伝える」ことに課題が見られた。日頃から既習の表現などを活用して、複数の領域を統合した言語活動の充実を図り、生徒自身の考えを英語で述べる指導を繰り返し行っていくことが大切である。

上記の3（3）で示したとおり、本や新聞が身近にある児童・生徒の正答率は高い傾向がある。今回の調査では、国語の「読むこと」にも課題が見られたが、日頃から読みものや新聞等を「読むこと」を通して、自分の考えを持ち、まとめる経験も積み重ねていけると良い。

小・中学校ともに、グループでの話し合いや発表が積極的に授業に取り入れられ、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善が図られていることがうかがえる。自分の考えをまとめたり、発表したり、友達と話し合ったりする活動を学校で行っていると回答した児童・生徒の正答率は高い傾向にあることから、主体的・対話的な学びを積み重ねることが、児童・生徒の資質・能力の育成につながっていると考えられる。

また、GIGA スクール端末の導入から2年が経過し、児童・生徒自身が学習の中でICT機器の有用性を実感している。ICT機器を活用した個別最適な学びと協働的な学びを進めていくことが主体的・対話的な学びには必要不可欠であり、今後は、より効果的な活用をすることで、深い学びの実現に向けた授業づくりを目指すことが期待される。

※この調査問題は、国立教育政策研究所のホームページから転載しました。

【小学校 国語 1】

◇…相当の児童ができている問題
◆…課題となっている問題

【川村さんの考え】

雑草が増える問題が起きたけれど解決してよかったな。米作りのときに記録していたカードの中から選んだカードをもとに、米作りに興味のある人に向けて、問題点とその解決方法を書こう。

1 川村さんは、学校の田んぼで取り組んだ米作りについて文章を書こうとしています。次は、「川村さんの考え」と川村さんが選んだ「カード①」から「カード⑤」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【カード①】

6月24日

- ・思ったより学校の田んぼに雑草が生えてきた。
- ・そのまま雑草が増えたら米のしゅうかくにえいしょうするのではないかと心配だ。

【カード②】

6月30日

- ・雑草取りをしているが、農家の田んぼには見られないほど、雑草の量が増えてきた。
- ・どれくらい増えているのか雑草の量を調べる。
- ・調査方法 週に1回、農家の田んぼと学校の田んぼの雑草を取って、量をくらべる。
- ・調査きかん 7月1日～15日

【カード③】

7月19日

- ・学校の田んぼでは、雑草の量に対して雑草取りが追いついていないと考えられる。
- ・雑草の量と米のしゅうかくの関係について農家の石山さんに話を聞きに行く。

【カード④】

7月20日

[農家の石山さんのお話]


- ・雑草に栄養をとられると、米のしゅうかくが減る。
- ・雑草が多いと、いねが病気になることがある。
- ・農家は、さまざまな方法で雑草が生えないようにしている。

【カード⑤】

7月21日

[学校でできる解決方法]

- ・雑草取りの回数を増やす。
- ・雑草取りの人数を増やす。



川村さん

◆ 1 二

二 川村さんは、選んだカードをもとに、次の「川村さんの文章」の問題点とその解決方法について書こうとしています。あなたが川村さんなら、どのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

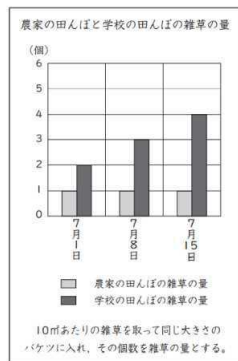
【川村さんの文章】

学校の田んぼで取り組んだ米作りの問題点とその解決方法

今年の米作りでは、たくさんのお米をしゅうかくすることができました。しゅうかくまでに、いくつかの問題がありました。その中でも特に伝えたい問題点とその解決方法について説明します。

5月下じゅんに学校の田んぼになえを植えました。6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、ア い がいに雑草が生えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼとイ く らべてみました。ウ き かんは7月1日から15日までです。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。



調査日	農家の田んぼの雑草の量	学校の田んぼの雑草の量
7月1日	1	2
7月8日	1	3
7月15日	1	4

10㎡あたりの雑草を取って同じ大きさのバケツに入れ、その個数を雑草の量とする。

このようなことに取り組み、9月の下じゅんにお米をしゅうかくすることができました。

○ (条件)

- 学校の米作りの問題点については、「川村さんの文章」のグラフ（農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量）と「カード④」のそれぞれから分かることを書くこと。
- 問題点の解決方法については、「カード⑤」をもとにして書くこと。
- 六十字以上、百字以内にとめて書くこと。

※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

※◆の印から書きましょう。どちらうで行を変えないで、続けて書きましょう。

雑草の量について、農家の田んぼとイくらべてみました。

- 1 くらべて
- 2 比べて
- 3 比て

(2) ———— 部イを書き直したものとして適切なものを、次の1から3までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

雑草取りを続けたのですが、アいがいに雑草が生えてきて、とてもこまりました。

(1) ———— 部ア、ウを漢字で書いていねいましょう。

三 川村さんは、「川村さんの文章」を読み習っている漢字がひらがなになっていた。部ア、イ、ウを漢字に書き直すことにしました。(1)と(2)の問いに答えましょう。

【小学校 国語 2】

【資料2】運動について書かれたパンフレットのページ

運動で健康な体をつくろう！

運動には、筋力や持久力などを高めるほかに、病気への抵抗力を高める効果もあります。また、運動によって気持ちがりフレッシュするなどの効果もあります。

どんな運動をするといいの？

運動をする際、自分に合った運動を選んで行うことが大切です。主な運動の種類には、下のように、軽いジョギングなどの持久力を高める運動や、腹筋運動などの筋力を高める運動があります。そのほかにも、体のやわらかさを高める運動や、たくみな動きを高める運動などがあります。

このような運動は日常生活の中にもあります。例えば、休み時間の外遊び、犬の散歩、階段の上り下り、荷物運びなどです。日常生活の中で体を動かす機会をつくると効果的です。

主に持久力を高める運動の例



軽いジョギング



縄とび(続けてとぶ)



腹筋運動



腕立てふせ

主に筋力を高める運動の例

2

相田さんの学級では、健康に過ごすために、複数の文章を選んで読み、自分ができそうなことを考えてまとめることにしました。次は、「相田さんの考え」と、相田さんが知りたいことを調べるために選んだ「資料1」、「資料2」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【相田さんの考え】

ぼくは、運動の面から考えてみたい。運動をすると健康にどんないいことがあるのかな。



相田さん

【資料1】運動について書かれた本の一部

運動は、体力の向上につながります。そのため、子供からお年寄りまで適度に運動をすることが大切だと言われています。私たちが日ごろ行っている運動には、いくつかの種類があります。例えば、体にたくさんの酸素を取り入れながら続けることで持久力を高める運動や、瞬間的に大きな力を出すことで筋肉の力を高める運動などです。生活の中に自分が好きな運動を取り入れれば、続けて取り組むことができます。その際は、目的に応じた運動を選ぶとともに、健康状態や体力に合わせて自分のペースで行うことが大切です。

【小学校 算数 1】

◇ 1 (1)

1

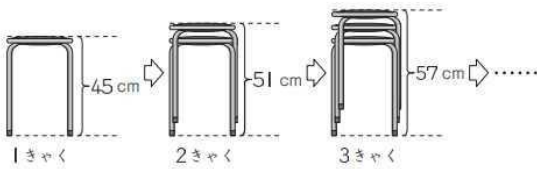
同じいすがたくさんあります。

(1) はるまさんたちは、いすをかたづけるために、下のように重ねています。



1きやくのいすの高さは、45 cm です。

下のようにいすを重ねていくと、高さが変わります。



いすの数と高さの関係を、下の表にまとめます。

いすの数 (きやく)	1	2	3	4	5
高さ (cm)	45	51	57	63	A

表の中の A にはまる数を書きましょう。

◇ 1 (2)

(2) はるまさんたちは、いすの数と高さの関係について考えています。

いすの数 (きやく)	1	2	3	4	5
高さ (cm)	45	51	57	63	A



高さはいすの数に比例しているのでしょうか。



いすの数が2倍になっても、高さは2倍になっていないので、高さはいすの数に比例していません。

「いすの数が2倍になっても、高さは2倍になっていない」ことを、表の中の数を使うと、次のように説明することができます。

いすの数が きやくから きやくと2倍になっても、高さは cm から cm で2倍になっていません。

上の㉞、㉟、㊳、㊴にはまる数、表の中の数から1つずつ選んで、書きましょう。

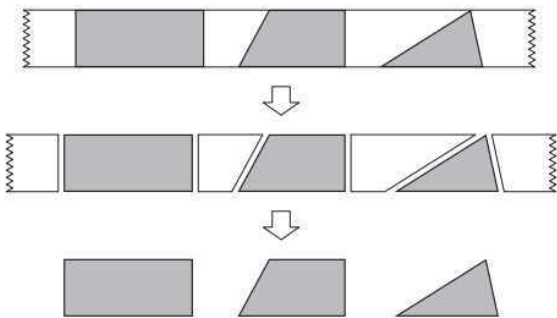
【小学校 算数 2】

2

えいたさんたちは、テープを持っています。テープの上の直線と下の直線
は平行で、テープのはばはどれも等しくなっています。



えいたさんたちは、下のようにテープを直線で切って、いろいろな図形を
つくりました。



切り方によって、いろいろな図形ができますね。

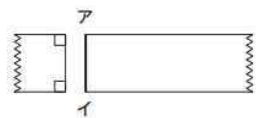
◇ 2 (2)

(2) えいたさんたちは、テープの上の直線に垂直な直線で切って、四角形を
つくります。

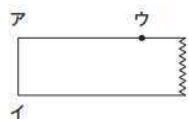
まず、えいたさんは、下のようなつくり方で四角形をつくりました。

【えいたさんのつくり方】

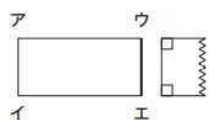
① 上の直線に垂直な
直線アイで切ります。



② 点ウの印を右の図のように
つけます。



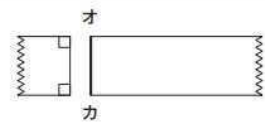
③ 点ウを通して、上の直線に
垂直な直線ウエで切ると、
四角形アイエウができました。



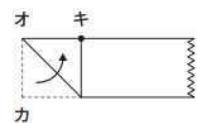
上のつくり方でできた四角形アイエウは、4つの角がすべて
直角になっているから、長方形ですね。

【ゆいなさんのつくり方】

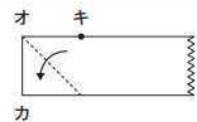
① 上の直線に垂直な
直線オカで切ります。



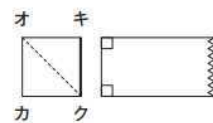
② 右の図のように、直線オカが
上の直線に重なるように折り、
点カが重なったところを
点キとし、印をつけます。



③ 折ったものをもどします。



④ 点キを通して、上の直線に
垂直な直線キクで切ると、
四角形オカクキができました。



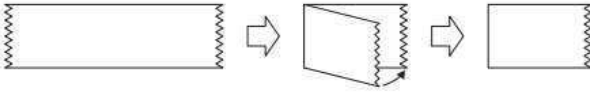
上のつくり方でできた四角形オカクキは、どのような四角形ですか。
その四角形の名前を書きましょう。

2 (3)

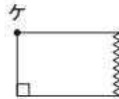
(3) えいたさんたちは、下のようにつくり方で三角形をつくります。

【えいたさんのつくり方】

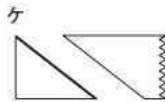
① 下の図のように、テープを折って、下の直線が重なるようにします。



② 右の図のように、折り目のはしを点ケとします。



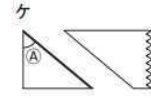
③ 折って重ねたまま、点ケを通るななめの直線で切ります。



④ 開くと三角形ができました。

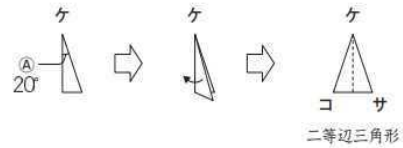


ゆいなさんとわたるさんは、【えいたさんのつくり方】の③の図で、下の①の角の大きさをそれぞれちがう大きさにしました。



ゆいな

私は、①の角の大きさを 20° にしました。切って開いた三角形ケコサは、二等辺三角形になりました。



わたる

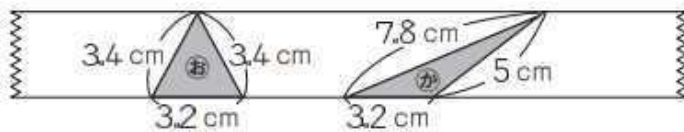
私は、切って開いた三角形を正三角形にするために、①の角の大きさをゆいなさんとちがう大きさにして切りました。

切って開いた三角形を正三角形にするには、①の角の大きさを何度にする必要ですか。

答えを書きましょう。

2 (4)

(4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊸と㊹の2つの三角形をつくります。



上の㊸と㊹の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。

下の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 ㊸の面積のほうが大きい。
- 2 ㊹の面積のほうが大きい。
- 3 ㊸と㊹の面積は等しい。
- 4 ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

【小学校 算数 3】

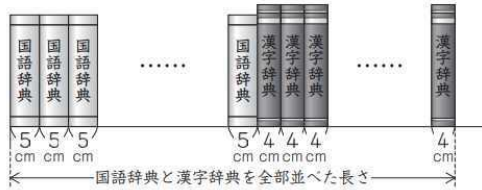
3

辞典やファイルを、教室の後ろに並べようとしています。

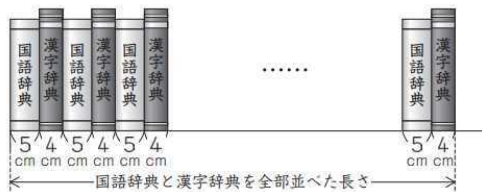
(1) わかなさんの学級では、国語辞典と漢字辞典を1人1冊ずつ使えるように、ロッカーの上に並べることにしました。そこで、並べる前に、国語辞典と漢字辞典を全部並べた長さが、どのくらいになるのかを考えています。国語辞典1冊の厚さは5 cm、漢字辞典1冊の厚さは4 cm、学級の人数は28人です。



国語辞典と漢字辞典に分けて並べたとして考えます。

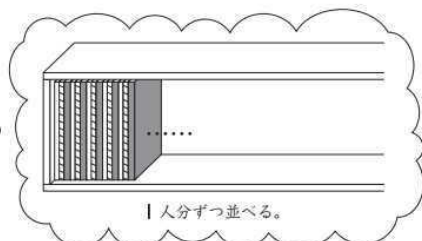
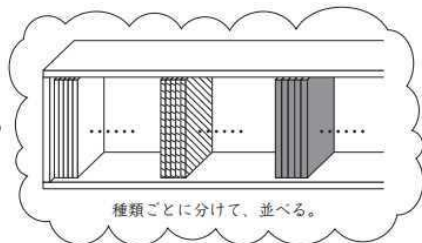
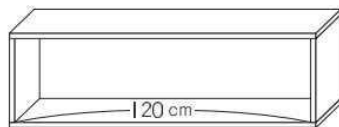


1人分ずつ並べたとして考えることもできます。



(2) けんたさんの学級では、1人が3種類のファイルを1冊ずつ使うことにしました。それぞれのファイルの厚さは、1.4 cm、1.6 cm、2 cmです。けんたさんの学級の人数は23人です。

下のような、はば120 cmのたなに、ファイルを全部並べて入れることができるかどうかを考えています。



わかなさんの並べ方でも、あきらさんの並べ方でも、どちらも同じ長さになるはずですね。

わかなさんとあきらさんは、国語辞典と漢字辞典を全部並べた長さが、何 cm になるのかを計算で求めようと考え、それぞれ自分の並べ方をもとにして、次のような式を書きました。

【わかなさんの式】

$$5 \times 28 + 4 \times 28$$

【あきらさんの式】

$$(5 + 4) \times 28$$

3種類のファイル23人分を全部並べた長さは、何 cm ですか。

全部並べた長さの求め方を、式や言葉を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。

さらに、たなにファイルを全部並べて入れることができるかどうかを、下の1と2から選んで、その番号を書きましょう。

- 1 入れることができる。
- 2 入れることができない。

(3) けんたさんは、下の①と②の計算について考えています。

それぞれの計算の答えを書きましょう。

- ① $(151 + 49) \times 3$
- ② $151 \times 3 + 49 \times 3$

3 (4)

(4) けんたさんは、 $66 \div 3$ の筆算について、次のように図を使ってふり
りました。

【けんたさんの説明】をもとにすると、 $66 \div 3$ の計算を、下のように
考えることもできます。

【 $66 \div 3$ の筆算】	【けんたさんの説明】
手順1 $\begin{array}{r} 3 \overline{)66} \end{array}$	10を⑩、1を①で表して、 60について考えます。
手順2 $\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{)66} \\ \underline{6} \end{array}$	
手順3 $\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{)66} \\ \underline{6} \\ 6 \end{array}$	6について考えます。
手順4 $\begin{array}{r} 22 \\ 3 \overline{)66} \\ \underline{6} \\ 6 \\ \underline{6} \end{array}$	
手順5 $\begin{array}{r} 22 \\ 3 \overline{)66} \\ \underline{6} \\ 6 \\ \underline{6} \\ 0 \end{array}$	

$$\begin{aligned}
 66 \div 3 &= (60 + 6) \div 3 \\
 &= \underbrace{60}_{\text{あ}} \div 3 + \underbrace{6}_{\text{い}} \div 3 \\
 &= \underbrace{20}_{\text{え}} + 2 \\
 &= 22
 \end{aligned}$$

【 $66 \div 3$ の筆算】の**手順2**で十の位に
たてた「2」は、上の式のあ、い、う、えの
どの計算をした結果を表していますか。1つ
選んで、その記号を書きましょう。

手順2

$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{)66} \\ \underline{6} \end{array}$$

【小学校 算数4】

4

あいさんは、毎日を健康に過ごすためには、運動、食事、休養・すいみん
が必要であることを学習しました。そこで、インターネットで運動について
調べると、下のような記事を見つけました。



1日に30分以上の運動を、週に3日以上している人の割合は、
約30%なのでですね。

◇ 4 (2)

(2) あいかさんたちは、5年生と6年生が30分以上の運動を週に何日しているかを調べてみたいと思い、委員会の活動として**運動カード**を作りました。



5年生と6年生に**運動カード**を配って、運動した時間を記録してもらいましょう。



運動カードを見ると、運動した時間の合計が30分以上になった日もなかった日もありました。

左の**運動カード**で、運動した時間の合計が**30分以上**になった日数は、全部で何日ありますか。

答えを書きましょう。

下の**運動カード**は、あいかさんが5月9日から5月15日までの1週間に運動した時間を記録したものです。

日にち	運動した時間(分)					運動した時間の合計(分)	
	棒やのぼす、はくす運動	器具を使った運動	走る運動	縄とび	ボールを使った運動		
5/9 (月)	10				25	35	
5/10 (火)	5			10	15	10	40
5/11 (水)	10			5		15	30
5/12 (木)	5			10			15
5/13 (金)	5					10	15
5/14 (土)			20		35		55
5/15 (日)		10			35		45

【中学校 国語 1】

◇…相当数の生徒ができている問題

◆…課題となっている問題

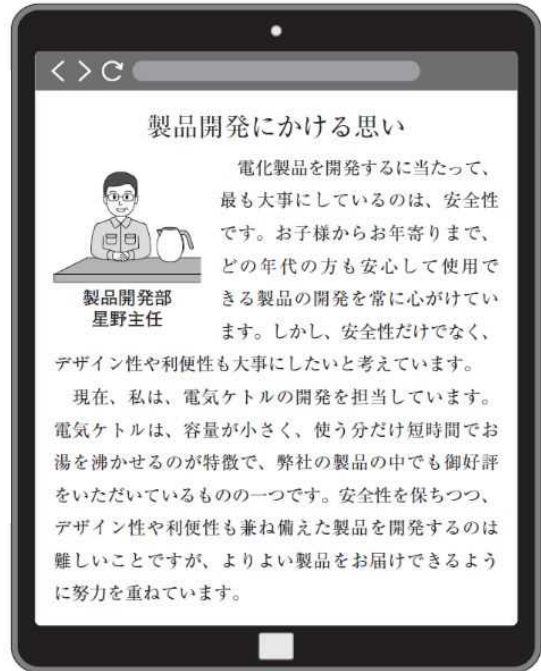
〈インタビューの目的〉

星野さんの製品開発に対する思いを聞き、自分の考えの参考にする。

〈インタビューを通して知りたいこと〉

- ① 「安全性だけでなく、デザイン性や利便性も大事にしたい」と考えるのはどうしてか。
- 「安全性を保ちつつ、デザイン性や利便性も兼ね備えた製品を開発するのは難しい」とあるが、具体的にどのような難しさがあるのか。
- 社会で働く上で何が大切だと思うか。

【インタビューの前に準備したメモ】



【インターネットの記事】

【インタビューの様子】

南 青空中学校の南と申します。先日、インターネットで、星野さんの記事を拝見しました。今日は、星野さんの製品開発に対する思いについて、詳しくお聞きしたいと思います。よろしくお願ひします。

星野 こちらこそ、よろしくお願ひします。

南 早速ですが、星野さんは、製品開発に当たり「安全性だけでなく、デザイン性や利便性も大事にしたい」とおっしゃっていましたか、そのように考えるのはどうしてですか。

星野 はい。お客様の安全を守るための配慮をすることは当然なのですが、それだけでは不十分で、お客様のニーズに応じた多様なデザインや、年代を問わず手軽に使用できる利便性が求められるからです。お客様向けのアンケート調査などからも、そういった声が多く聞かれます。例えば、電気ケトルは何かのはずみで倒れる可能性があります。だからといって、倒れにくい形状にすることだけを考えると、デザイン性が損なわれてしまいます。私たちが開発している電気ケトルは、デザイン性に配慮しつつも、倒れたときに熱湯がこぼれにくい構造になっています。このように、安全性とデザイン性の両立を図っています。

南 なるほど、いろいろなことを想定しながら開発しているんですね。

星野 そのとおりです。どの製品を開発するに当たっても、お客様のことを第一に考えています。製品を使用してくださるお客様の期待に応えるために、努力は惜しみません。

南 お客様のことを大切に思う思いが分かりました。次の質問ですが、先ほど、電気ケトルの安全性とデザイン性の両立についてお話を伺いましたが、安全性と利便性の両立についても、具体的に教えてください。

星野 例えば、利便性との両立という点では、手軽に使うことを重視するお客様も多くいらっしゃるのですが、電気ケトルの軽量化にも努めています。しかし、軽くするために構造を簡素化すると、手に触れる部分が熱が伝わりやすくなっているのですが、よいアイデアが浮かばず、作品の制作が滞ってしまうことがあります。

② 課題を解決するために、星野さんはどのようにしてアイデアを生み出しているのですか。私は美術部に所属しているのですが、よいアイデアが浮かばず、作品の制作が滞ってしまうことがあります。

星野 よいアイデアはなかなか浮かばないものです。そういうとき、私は仲間と話し合うようにしています。年代や経験が異なるメンバーで話し合っていると、一人だけで考えていたときには思いつかなかったアイデアが生まれてきます。自分とは異なる考えや見方を生かすことは、学校でも職場でも大事なことではないでしょうか。

南 確かに、そうですね。他にも、働く上で大切にしていることはありますか。

星野 自分の専門分野以外にも目を向けることです。一つのことにとらわれすぎると、新たな発想は生まれません。様々な発見を大切にしながら働いています。

南 とても参考になりました。質問は以上です。

南 ありがとうございました。

一 南さんの「インタビューの前に準備したメモ」について説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 インタビューの目的に沿った質問をするために、知りたいことを整理している。
- 2 質問の内容を相手に明確に伝えるために、言葉遣いや話し方を確認している。
- 3 見通しをもって話を進めるために、質問に対する相手の答えを予想している。
- 4 話題を広げるために、インタビューの目的とは異なる質問を用意している。

三 「インタビューの様子」の――線部②「課題を解決するために、星野さんはどのようにしてアイデアを生み出しているのですか。私は美術部に所属しているのですが、よいアイデアが浮かばず、作品の制作が滞ってしまうことがあります。」について説明した最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 正しい情報を引き出すために、自分が事前に調査したこととの相違点を指摘しながら質問をしている。
- 2 さらに聞きたい話を引き出すために、星野さんの発言に自分の体験を関連付けて質問をしている。
- 3 一般的な考えを引き出すために、これまでの具体的な事例についての話を整理して質問をしている。
- 4 新たな意見を引き出すために、星野さんとは異なる立場の意見を取り上げながら質問をしている。

四 「インタビューの様子」の□で南さんは、インタビューを通して自分が考えた「社会で働く上で大切なこと」を星野さんに伝えてインタビューを終えようとしています。あなたなら、どのように話しますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 「インタビューの様子」から、星野さんの話の内容を具体的に取り上げて書くこと。

条件2 条件1で取り上げた内容を踏まえ、「社会で働く上で大切なこと」についてあなたが考えたことを書くこと。

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

2 中山さんは、本の読み方について考えるために、**〔A〕**と**〔B〕**の文章を読んでいます。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

〔A〕 同じ本を二度と読まない人はいるでしょうが、歳をとると前に買ったことを忘れて同じ本を買ってしまうこともありますし、読み進むうちに既視感があって、おかしいと思っていったり、前に一度読んだとのある本であることに気づくことがあります。そんな時でも落胆する必要はありません。本を再読する時には、前に読んでいた時と違って同じ本でも違った読み方ができます。忘れたわけではなく、あえて同じ本を何度も読む人もいます。

同じ本でもいつも読むたびに新しい発見があります。ギリシアの哲学者であるヘラクレイトスが「同じ川には二度入れない」といっています。

前に読んだ本でも初めて読むような気がするのには、何が書いてあったかを忘れてしまったからではありません。川に足をつける時、それが二度目であっても、川の流れは前と同じではありませんし、自分も前に足をつけた時とは違っているはずなので、「同じ川には二度入れない」のです。

本の場合は、たしかに書いてあることは同じなのですが、それでも自分は前に読んだ時とは違っているのです。同じ本でも同じように読むことはできません。

その上、前と今とは同じように読んでいくわけでもないので、前に読んだ時には読み落としていたり、あるいは、あまり強い印象を残さなかった箇所があることに気がつきます。印刷されている文字は同じでも、前と同じ本を読んでいるのではないといっていくらいいです。

以前より必ず成長しなければならぬわけではありませんが、今の自分が前に読んだ時とは違うと感じられるというのも読書の楽しみの一つだと思います。

〔B〕 ある作家の全集を読むのは非常にいいことだ。研究もしようというのでなければ、そんなことは全く無駄事だと思われがちだが、決してそうではない。読書の楽しみの源泉にはいつも「文は人なり」という言葉があるのだが、この言葉の深い意味を了解するのは、全集を読むのが、一番手っ取り早いしかも確実な方法なのである。

一流の作家なら誰でもいい、好きな作家でよい。あんまり多作の人は厄介だから、手頃なのを一人選ばばよい。その人の全集を、日記や書簡の類に至るまで、隅から隅まで読んでみるのだ。

そうすると、「一流と言われる人物は、どんなに色々なことを試み、いろいろなことを考えていたかが解る。彼の代表作などと呼ばれているものが、彼の考えていたとこんなに沢山の思想を犠牲にした結果、生れたものであるかが納得出来る。単純に考えていたその作家の姿などはこの人にこんな言葉があったのか、こんな思想があったのかという驚きで、滅茶々々になってしまうであろう。

その作家の性格とか、個性とかいいうものは、もはや表面のところには判然と見えるというようなものではなく、いよいよ奥の深い小暗いところに、手探りで掘さねばならぬもののように思われて来るだろう。

僕は、理窟を述べるのではなく、経験を話すのだが、そうして手探りをしているうちに、作者にめぐり会っているのであって、誰かの紹介などによって相手を知るのではない。こうして、小暗いところで、顔は定かにわかぬが、手はしっかりと握ったという具合な解り方をしてしまうと、その作家の傑作とか失敗作とかいうような区別も、別段大した意味を持たなくなる、と言うより、ほんの片言隻句にも、その作家の人間全部が感じられるというようになる。

これが、「文は人なり」という言葉の真意だ。それは、文は眼の前にあり、人は奥の方にいる、という意味だ。

(注1) ヘラクレイトス＝生没年不詳。紀元前五百年ごろに活躍したギリシアの哲学者。

(注2) 「文は人なり」＝十八世紀にフランスの博物学者ジュファンが演説の中で述べて広まった言葉。

(注3) 書簡＝手紙。

(注4) 片言隻句＝わずかな言葉。

2-1

- 1 線部「落胆する」の意味として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。
- 2 恐れる
- 3 恥ずかしがる
- 4 がっかりする

2-3

読書の楽しみについて、**〔A〕**では**〔ア〕**ということが、**〔B〕**では**〔イ〕**ということが述べられている。

- 1 同じテーマの本を何冊も読むことで、もの見方を広げる
- 2 一人の作家の代表作を選んで読むことで、その作家の特徴をつかむ
- 3 同じ本を再度読むことで、以前と違う自分に気付く
- 4 一人の作家の全集を隅から隅まで読むことで、その作家の性格や個性を知る

三 中山さんは、**〔A〕**と**〔B〕**の文章で述べられていることを次のようにまとめました。次の**〔ア〕**、**〔イ〕**に入る言葉として最も適切なものを、次の1から4までの中からそれぞれ一つ選びなさい。

「判じ絵」について 山田 光一

1. はじめに
 学校図書館の本で、「判じ絵」というものがあることを知った。「判じ絵」には具体的にどのようなものがあるのか、また、「判じ絵」がいつ生まれ、どのように現代に伝わったのかに興味をもち、詳しく調べることにした。

2. 調査方法
 学校図書館、地域の図書館、インターネットで情報を集めた。

3. 調査結果

■「判じ絵」とは何か
 「判じ絵」とは、描かれている絵や記号などが何を意味しているかを解読して楽しむものである。

【図1】 サル
 (ア) ただし、【図1】のように、描かれているものと意味しているものが異なるため、解読する際には、「判じる」こと、つまり、知っていることをもとに「おし量って考える」ことが必要になる。(イ) 言ってみれば、なぞなぞやクイズのようなものである。(ウ) また、「判じ絵」の起源を調べたところ、平安時代後期から行われていた「ことば遊び」だと考えられていることが分かった。(エ) そして、江戸時代に庶民の間に広まる中で様々なものが生まれ、浮世絵ともつながりの深い文化として定着していったという。(オ) さらに明治に時代が移っても、人々の娯楽として親しまれ、現代でも雑誌の挿絵やテレビのクイズ番組などで見ることができる。

■「判じ絵」の解読の面白さ
 「判じ絵」の解読の仕方について、具体的に例を挙げて説明する。

【図2】 スズメ
 【図2】は、鈴の絵に目が描かれている。描かれているものを組み合わせて解読すると、鳥の「スズメ」という意味になる。

【図3】

【図3】は、

【下書きの1部】
 3
 山田さんは、国語の時間に、言葉に関して興味をもったことをレポートにまとめています。次は、山田さんが書いているレポートの【下書きの一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

◇ 3 四

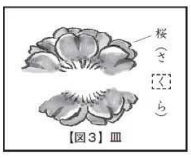
※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

〈候補〉


④ ⑤ ← 選んだ〈候補〉の記号を塗りつぶしなさい。

【 図 3 】 は、

A



B



四 山田さんは、「判じ絵」の解読の面白さに【図3】としても一つ具体例を示して、解読の仕方を説明しようとしています。あなたなら、どのように書きますか。次の〈候補〉のA、Bから一つ選び（どちらの〈候補〉を選んでかまいません）、【図3】は、「」に続けて、【図2】の説明の仕方を参考に書いて書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

4

石井さんは、国語の時間に、「竹取物語」を読みました。そのあと、学校図書館で、現代語で書かれた「竹取物語」を見付け、読み比べてみました。次は、「授業で読んだ「竹取物語」の一部」の《原文》とその《現代語訳》、「学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【授業で読んだ「竹取物語」の一部】

《原文》

今は昔、竹取の翁といふものありけり。野山にまじりて竹を取りつづ、よろづのことに使ひけり。名をば、さぬきの造となむいひける。その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて、寄りを見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人、いとうつくしうてあり。

《現代語訳》

今ではもう昔のことだが、竹取の翁という者がいた。野や山に分け入つて竹を取つては、いろいろなことに使つていた。名前を、さぬきのみやつこといつた。その竹の中に、根もとの光る竹が一本あった。不思議に思つて、近寄つて見ると、筒の中が光っている。それを見ると、三寸ほどの人が、とてもかわいらしい様子で座っている。

【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】

むかし、竹取りじいさんと呼ばれる人がいた。名はミヤツコ。時には、讃岐の造麻呂と、もつともらしく名乗つたりする。野や山に出かけて、竹を取つてきて、さまざまな品を作る。笠、竿、箆、籠、筆、箱、筒、箸。

筒は料理用。そのほか、ふるい、かんざし、どれも竹カンムリの字だ。

自分でも作り、職人たちに売ることもある。竹については、くわしいのだ。

ある日、竹の林のなかで、一本の光るのをみつけた。ふしきなことだと、さはへ寄つてよく見ると、竹の筒のなかに明る

いものがあるらしい。その部分を、ていねいに割つてみる。手なれた仕事だ。なかには、手のひらに乗るような小さな女の子が、すわっていた。まことに、かわいらしい。

（最新「竹取物語」による）

4二

二 《原文》の〴〵線部「いと」に対応する言葉を、《現代語訳》と「学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部」からそれぞれ抜き出しなさい。

【中学校 数学2】

◇ 2

2 $12\left(\frac{x}{4} + \frac{y}{6}\right)$ を計算しなさい。

◇ 4

4 y は x に反比例し、比例定数は3です。このとき、 x の値とそれに対応する y の値について、下のアからエまでのの中から正しいものを1つ選びなさい。ただし、 x の値が0の場合は考えないものとします。

ア x の値と y の値の和は一定で、比例定数3に等しい。

イ y の値から x の値をひいた差は一定で、比例定数3に等しい。

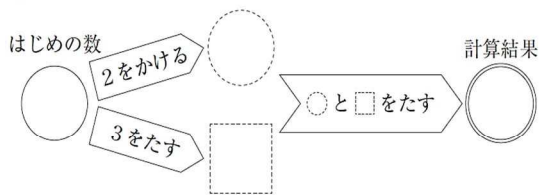
ウ x の値と y の値の積は一定で、比例定数3に等しい。

エ y の値を x の値でわった商は一定で、比例定数3に等しい。

【中学校 数学6】

6 次の図1のように、はじめの数として○に整数を入れて計算し、計算結果を求めます。

図1



夏希さんは、はじめの数として○にいろいろな整数を入れて計算しています。例えば、はじめの数が1、4、-5のときは、それぞれ下のような計算になります。

計算の例

はじめの数が1のとき



はじめの数が4のとき



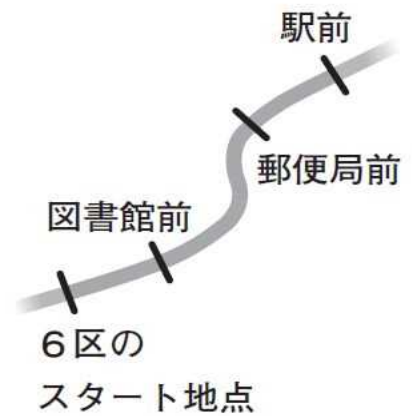
はじめの数が-5のとき



◇ 6 (1)

(1) はじめの数が11のとき、計算結果を求めなさい。

8 大悟さんが住む地域にある新緑大学は、大学対抗駅伝大会に出場します。この駅伝大会では、コースを7区間に分け、1区から7区までをリレー形式で走ります。大悟さんは、新緑大学の6区の選手の応援に行きました。6区の道のりは12000 mあり、6区のスタート地点では、晴天大学が先にスタートし、新緑大学がその100秒後にスタートしました。



大悟さんは、インターネットで6区の速報を見て、新緑大学が晴天大学に追いつきそうだと考え、その地点を予想することになりました。

6区の速報(地点：駅前)		
順位	記録	大学
⋮	⋮	⋮
○	○分○秒	晴天大学
○	○分○秒	新緑大学
⋮	⋮	⋮



そこで、大悟さんは、晴天大学と新緑大学の6区の各地点の記録を、晴天大学の6区の選手がスタートしたときを0秒として、下のような表にまとめました。

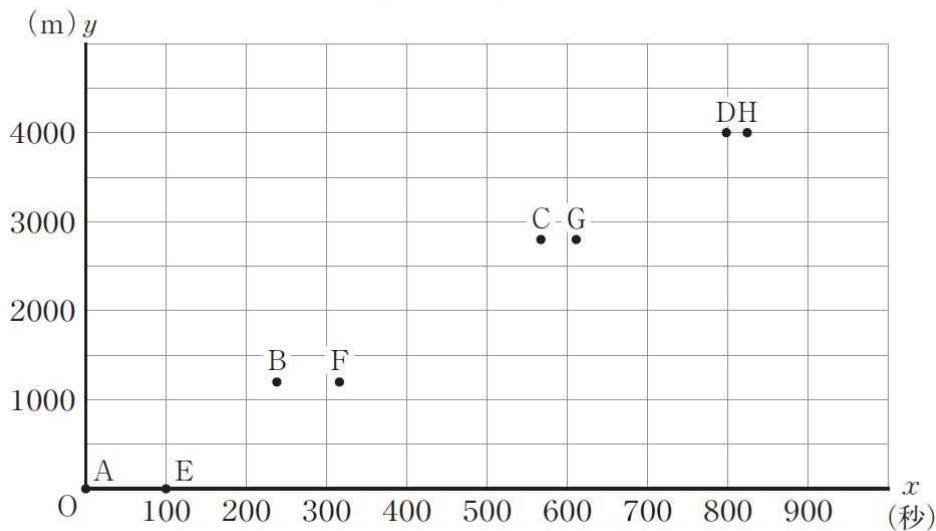
大悟さんがまとめた表

地点	スタート地点からの道のり	晴天大学	新緑大学
スタート地点	0 m	0 秒	100 秒
図書館前	1200 m	238 秒	316 秒
郵便局前	2800 m	567 秒	611 秒
駅前	4000 m	798 秒	824 秒

前ページの大悟さんがまとめた表の記録について、例えば、新緑大学の「316秒」は、晴天大学がスタート地点をスタートしてから316秒後に、新緑大学が図書館前を通過したことを表しています。

大悟さんは、晴天大学の6区の選手がスタートしてからの時間を x 秒、6区の選手が走った道のりを y mとし、前ページの大悟さんがまとめた表をもとに下のようなグラフに表しました。点Aから点Dが晴天大学、点Eから点Hが新緑大学を表しています。

6区の選手の記録のグラフ



◆ 8 (3)

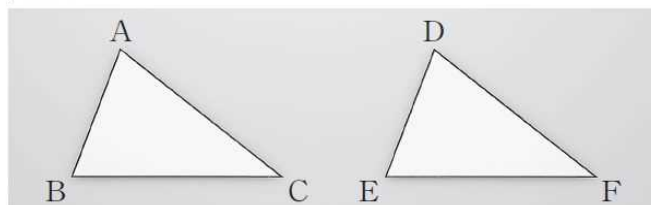
(3) 新緑大学が晴天大学に追いつくのが、6区のスタート地点からおよそ何mの地点になるのかを考えます。下のア、イのどちらかを選び、それを用いておよそ何mの地点になるのかを求める方法を説明しなさい。ア、イのどちらを選んで説明してもかまいません。また、実際に何mかを求める必要はありません。

ア 晴天大学のグラフと新緑大学のグラフ

イ 晴天大学の式と新緑大学の式

- 9 次の図1のように、 $CA = CB$ の二等辺三角形ABCと、 $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ となるような $\triangle DEF$ の2つの三角形を厚紙で作ります。

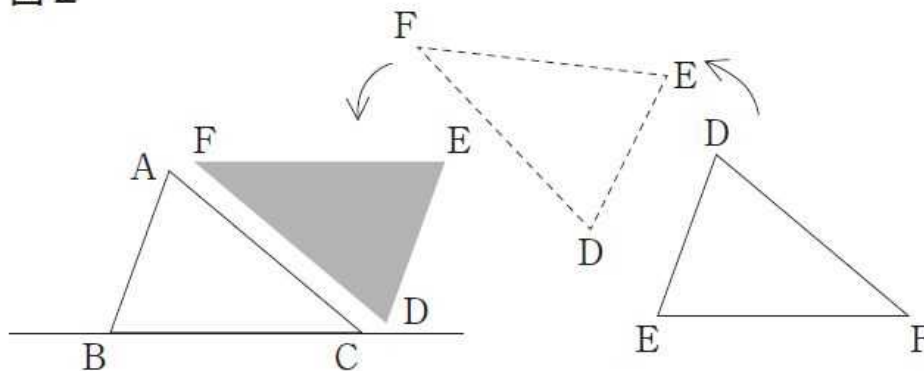
図1



方法1

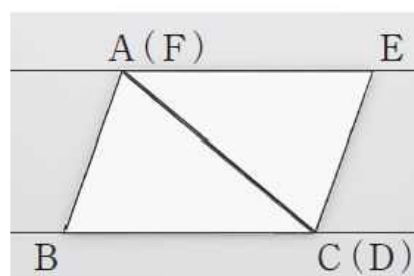
- ① $\triangle ABC$ を置いて、直線BCをひく。そして、図2のように、 $\triangle DEF$ を回して、点Fを点Aに、点Dを点Cに重ねる。

図2



- ② 図3のように、点Aと点Fが重なった点をAとして、直線AEをひく。また、点Cと点Dが重なった点をCとする。

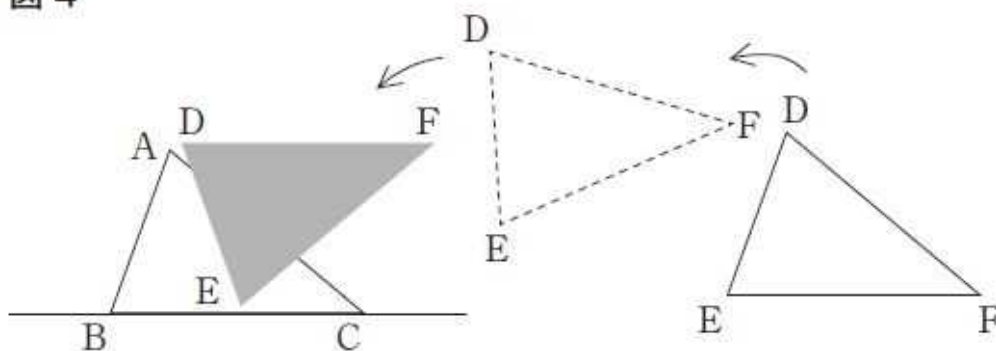
図3



方法 2

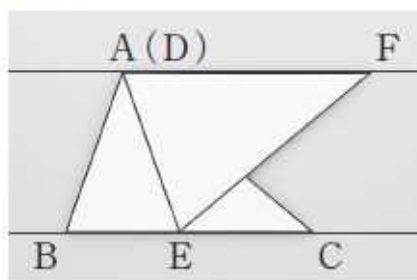
- ① $\triangle ABC$ を置いて、直線BCをひく。そして、図4のように、 $\triangle DEF$ を回して、点Dを点Aに、点Eを直線BC上に置く。ただし、点Eは点Bと重ならないように置く。

図 4



- ② 図5のように、点Aと点Dが重なった点をAとして、直線AFをひく。

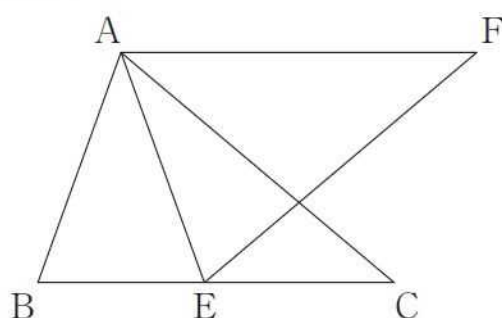
図 5



優奈さんは、方法1の直線BCと直線AE、方法2の直線BCと直線AFがそれぞれ平行になるのではないかと考え、調べることにしました。

(2) 優奈さんは、前ページの方法2の直線BCと直線AFが平行になるかどうかを調べるために、次の図7をかきました。図7の $\triangle ABC$ と $\triangle AEF$ は、それぞれ $CA = CB$ 、 $FA = FE$ で、 $\triangle ABC \cong \triangle AEF$ です。この図において、優奈さんは $BC \parallel AF$ であることを証明することにしました。

図7



$BC \parallel AF$ であることは、次のように証明できます。

証明 1

$\triangle ABC \cong \triangle AEF$ より、合同な図形の対応する辺と角はそれぞれ等しいから、

$$AB = AE \quad \dots\dots ①$$

$$\angle ABC = \angle AEF \quad \dots\dots ②$$

$\triangle AEF$ において、二等辺三角形の底角は等しいから、

$$\angle EAF = \angle AEF \quad \dots\dots ③$$

②、③より、

$$\angle ABC = \angle EAF \quad \dots\dots ④$$

また、①より、 $\triangle ABE$ は二等辺三角形である。

二等辺三角形の底角は等しいから、

$$\angle ABE = \angle AEB \quad \dots\dots ⑤$$

$\angle ABE = \angle ABC$ だから、④、⑤より、

$$\angle EAF = \angle AEB$$

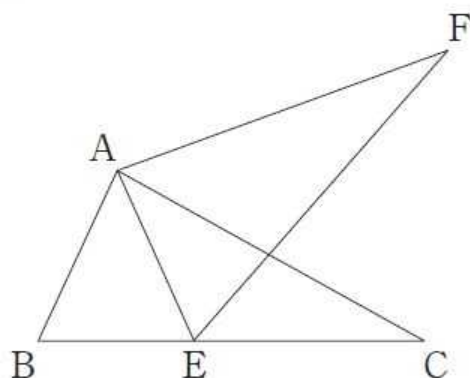
よって、錯角が等しいから、

$$BC \parallel AF$$

次に、優奈さんは、19ページの図1の2つの三角形を $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ であることは変えずに、二等辺三角形ではない三角形に変えました。この場合も方法2でひいた2つの直線が平行になるかどうかを確かめたところ、2つの直線は平行になりませんでした。

なぜ平行にならなくなったのかを調べるために、次の図8をかきました。図8の $\triangle ABC$ と $\triangle AEF$ は二等辺三角形ではなく、 $\triangle ABC \equiv \triangle AEF$ です。

図8



優奈さんは、図8で $BC \parallel AF$ とならないのは、前ページの証明1の①から⑤のどれかが成り立たないからだと考えました。

図8のような二等辺三角形ではない合同な2つの三角形の場合には、 $\angle EAF = \angle AEB$ とならないため、 $BC \parallel AF$ となりません。このことは、証明1をもとに、次のように説明することができます。

二等辺三角形ではない合同な2つの三角形の場合には、証明1の I が成り立たないから、II が成り立たない。よって、 $\angle EAF = \angle AEB$ とならないから、 $BC \parallel AF$ とならない。

上の I には証明1の①、②、③のどれか1つが、II には証明1の④、⑤のどちらか1つが当てはまります。I、II に当てはまるものをそれぞれ書きなさい。

6 次の英文は、友達の子イビツ (David) があなたに送ったメールです。メールを読んで、イビツにおすすめのイベントとして最も適切なものを、右の1から4までの中から1つ選びなさい。

□ □ ×	
Events on the Weekend	
Date	April 13, 2023 18:45
From	David
Hello. How are you? I'm excited to stay at your house this weekend.	
I hear your town has some events on the weekend. I want to join one of them with you. Which event is the best? We both love sports, music, and cooking, right? Let's choose from among them.	
I will arrive on Saturday afternoon. I have to leave before 4 p.m. on Sunday because I will have dinner with my family.	
I'm looking forward to seeing you soon.	
↶	

1 **Rugby Game**



Let's watch together!

Date & Time
Saturday, April 15
9:30 a.m. - 11:30 a.m.
Place
Midori Park

2 **Flower Market**



You can buy beautiful flowers!

Date & Time
Saturday, April 15
9:00 a.m. - 4:00 p.m.
Place
Hikari Garden

3 **City Orchestra**



You can enjoy a wonderful performance!

Date & Time
Sunday, April 16
1:00 p.m. - 3:00 p.m.
Place
Tsubomi Hall

4 **"Cook & Eat"**



Let's enjoy cooking and eating!

Date & Time
Sunday, April 16
4:00 p.m. - 7:00 p.m.
Place
Cooking Room "Wakaba"

(注) Market: マーケット Orchestra: オーケストラ

7 次の英文は、しおりさんが英語の授業で「町の図書館」について書いたものです。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

Libraries today are more creative than in the past. The library in our town is more creative, too. We can do a lot of things there. We not only read books and watch DVDs at the library, but also enjoy events like book talks, puppet shows, and workshops about making picture books.

There are many kinds of spaces, too. (), people can read books on sofas, on *tatami* mats or in the library cafeteria. They can relax and read books anywhere. They can use small rooms for studying, meeting, or working.

Our creative library can connect people. One of my friends likes making picture books now after he joined a workshop at the library. He sometimes asks the library staff questions about making picture books by email even now. Also, while some kids are reading together on the *tatami* mats, their parents can become friends with each other.

I hope all of you visit our creative library in the near future.

(注) creative: 創造的な
not only ~, but also ...: ~だけでなく、...も
puppet: 人形 workshop: ワークショップ
connect: ~をつなぐ while: ~する間

(2) しおりさんが書いた英文の概要 (文章全体の大まかな内容) として最も適切なものを、下の1から4までの中から1つ選びなさい。

- The library in the town is more creative than before. We can do a lot of things there. There are many kinds of spaces, too. The library can connect people.
- There are many kinds of spaces in the library. People can relax and read books anywhere. The library can connect people. We can ask the library staff questions.
- The library in the town is more creative than before. There are many kinds of spaces. In small rooms, people can study or work very hard. The library can connect people.
- The library in the town can connect people. We can ask the library staff questions. Parents can become friends with each other while the kids are reading together.

【中学校 英語（話すこと）大問2】

◆大問2

大問2 英語の授業で、ニュージーランドから来た留学生が環境問題についてのプレゼンテーションをしています。その発表やスライドの内容をもとにして、あなた自身の考えとその理由を英語で伝えましょう。1分間話す内容を考えたあと、30秒で話してください。メモを取ってもかまいません。それでは、プレゼンテーションを聞きましょう。



Do you buy plastic bags at the store? Or, do you use eco bags?



Look at this picture. There are many plastic bags in the sea. It is a serious problem today.



Now, look at this. I was really surprised to see this because over 25 % of people in Japan buy plastic bags at stores. In New Zealand, stores do not sell plastic bags and we take eco bags.



Some people may say plastic bags are becoming more eco-friendly, but I recommend stores in Japan should stop selling plastic bags. What do you think?

それでは、話す内容を考えましょう。(考える時間1分)

それでは、30秒で話してください。(解答時間30秒)